

2015年3月期 決算説明会資料

1. 2015年3月期【連結】決算のポイント
2. 【連結】業績の推移
3. 【連結】損益の状況
4. 【連結】貸借対照表
5. 【連結】キャッシュ・フロー
6. 事業環境
7. 今後の事業戦略
8. 2016年3月期【連結】業績予想
9. 株主還元

■本資料における注意事項

この資料には、2015年5月13日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競業状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

■お問合せ先: 管理本部長 谷口 彰洋

TEL 03-6212-2811 FAX 03-6212-2826

ホームページ <http://www.hakudo.co.jp/>

1. 2015年3月期 【連結】決算のポイント

前年同期比 増収増益

(1) 売上高は前年同期比17.0%増加

- ◆ 国内製造業の設備投資に回復傾向が見られた
- ◆ 当社の標準在庫品の売上高が、前年同期比19.0%増加した

(2) 営業利益は前年同期比22.4%増加、 経常利益は前年同期比21.7%増加

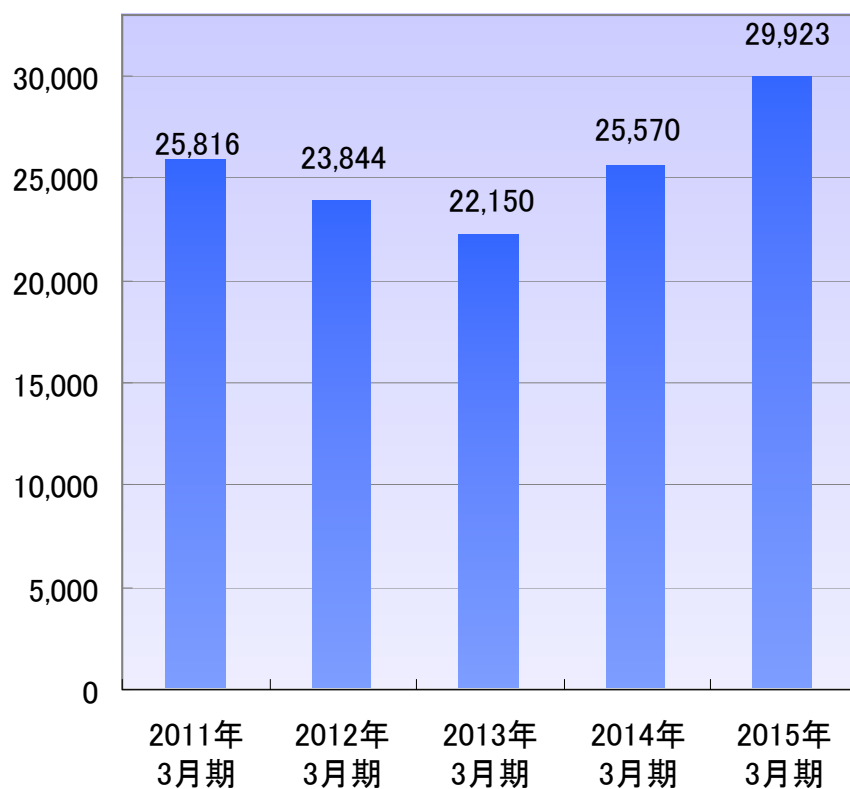
- ◆ 営業利益は、売上高の増加、中国の連結子会社の増益等により増加

2. 【連結】業績推移

(1) 過去5年間の売上高・営業利益・営業利益率

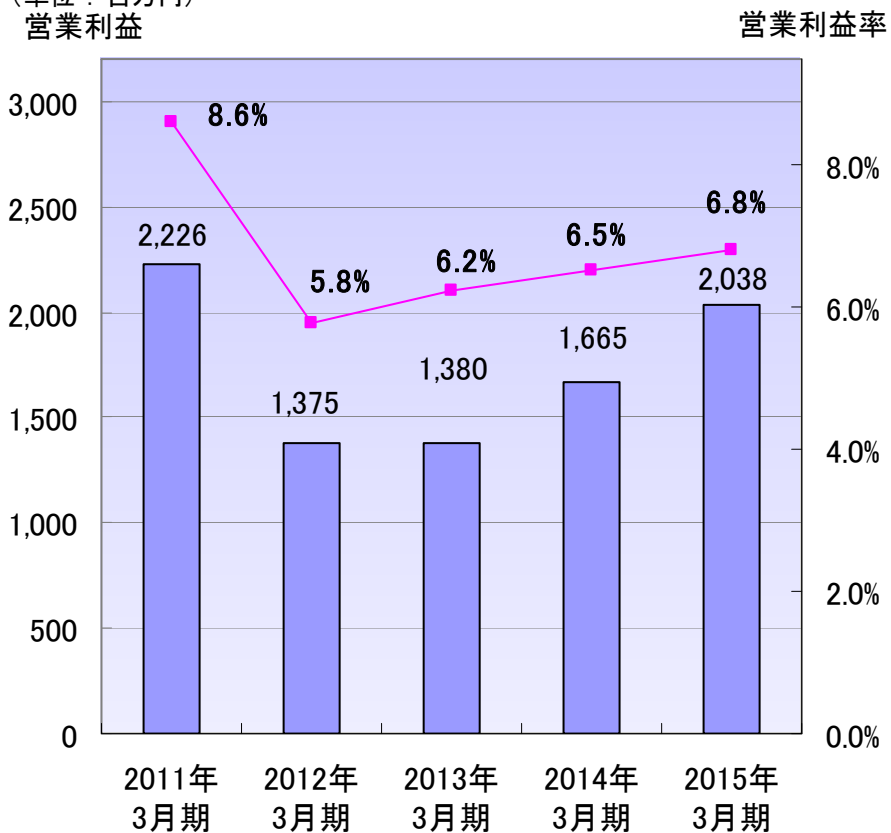
売上高

(単位：百万円)



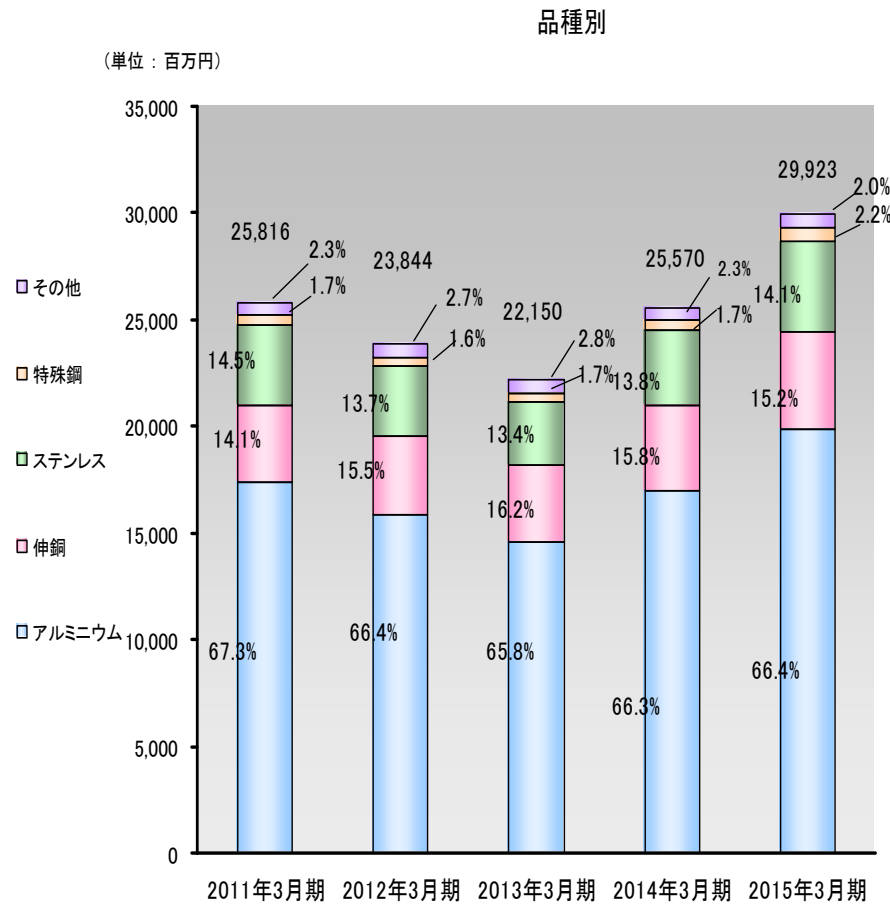
営業利益・営業利益率

(単位：百万円)



2. 【連結】業績推移

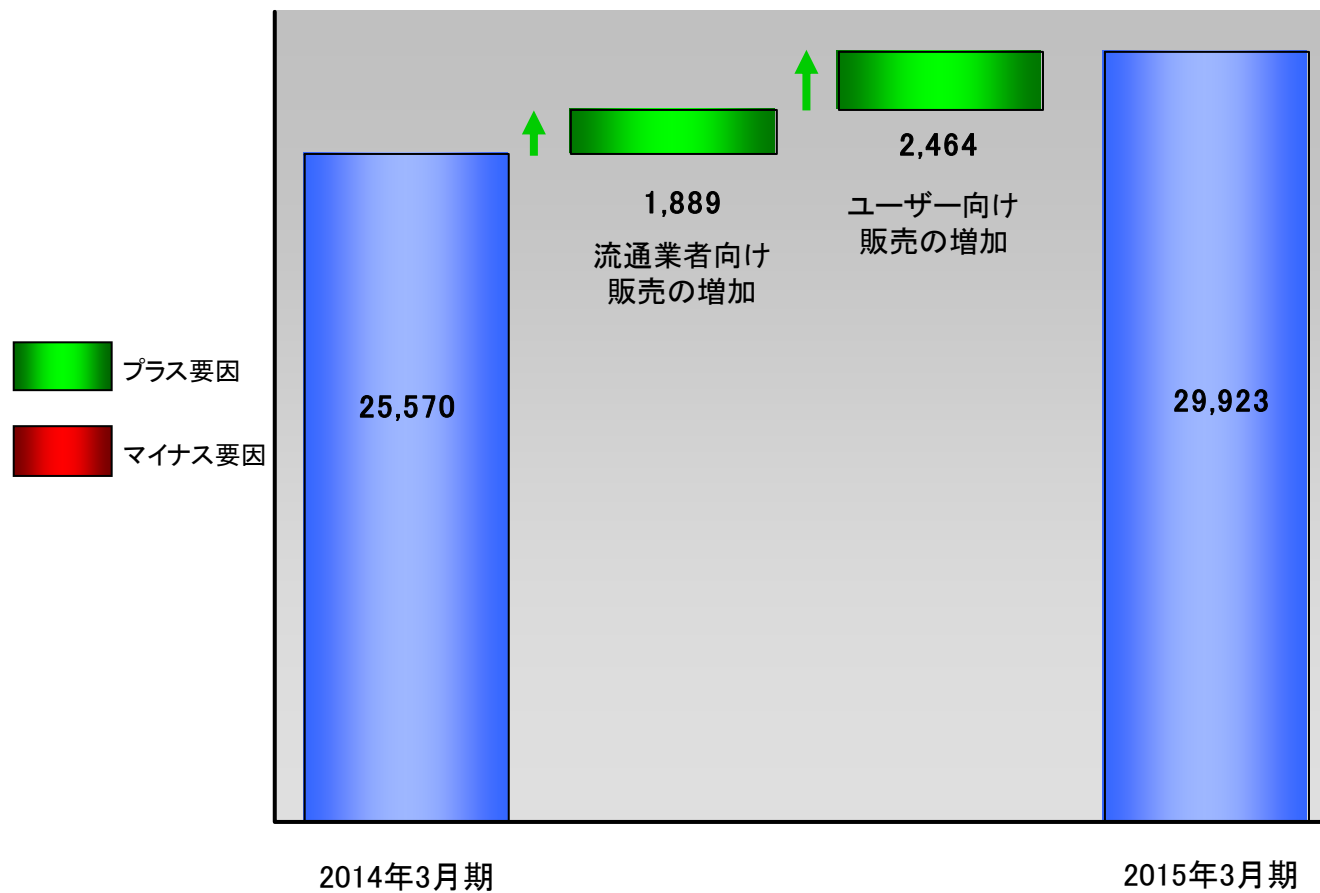
(2) セグメント別過去5年間の業績推移



3. 【連結】損益の状況

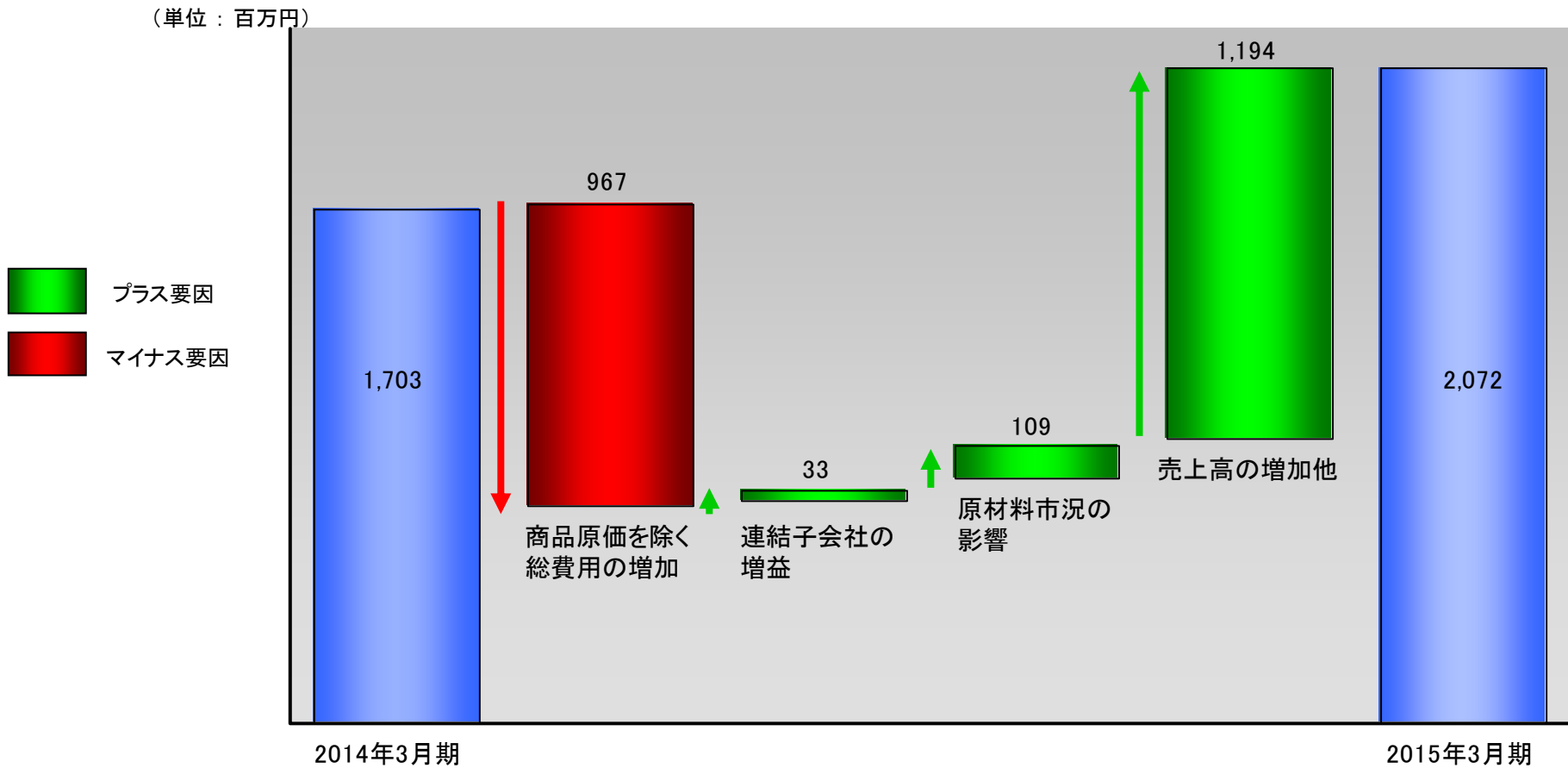
(1) 前期売上高と当期売上高の差異理由

(単位：百万円)



3. 【連結】損益の状況

(2) 前期経常利益と当期経常利益の差異理由



4. 【連結】貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	2014年3月末	2015年3月末	増減	負債及び純資産の部	2014年3月末	2015年3月末	増減
流動資産	17,558	19,118	1,560	流動負債	9,257	11,636	2,378
現金及び預金	5,717	4,301	△1,416	支払手形及び買掛金	8,213	10,067	1,853
受取手形及び売掛金	8,039	9,857	1,817	未払法人税等	422	523	101
棚卸資産	3,626	4,749	1,123	賞与引当金	—	286	286
固定資産	5,677	6,072	395	固定負債	29	29	△0
有形固定資産	4,915	5,236	320	純資産	13,948	13,525	△423
資産合計	23,235	25,191	1,955	負債及び純資産合計	23,235	25,191	1,955

■ 主要項目の増減要因分析

①流動資産 19,118百万円(前期末比 1,560百万円増加)

- ・自己株式取得による現金及び預金の減少
- ・売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金、棚卸資産の増加

②固定資産 6,072百万円(前期末比 395百万円増加)

- ・工場設備と機器の購入による有形固定資産の増加

③流動負債 11,636百万円(前期末比 2,378百万円増加)

- ・売上高の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加
- ・利益増加による未払法人税等の増加
- ・社規変更による賞与引当金の積立

④純資産 13,525百万円(前期末比 423百万円減少)

- ・利益剰余金の増加
- ・自己株式の取得による減少

5. 【連結】キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2014年3月期	2015年3月期	前年同期比
営業活動による キャッシュフロー	1,271	1,254	△16
投資活動による キャッシュフロー	△1,876	△337	1,539
財務活動による キャッシュフロー	△410	△1,990	△1,579
現金及び現金同等 物の期末残高	4,517	3,501	△1,016

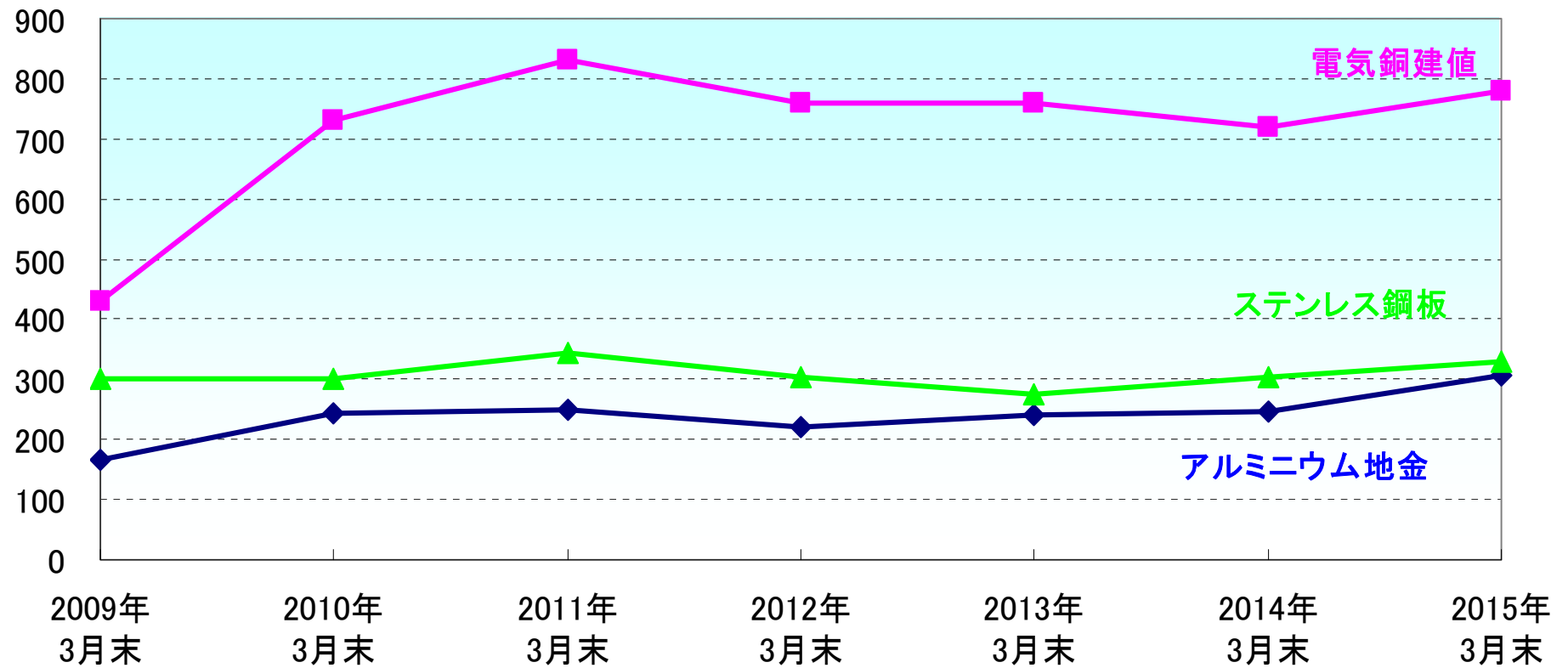
■ 主要項目の増減要因分析

- ① 営業活動によるキャッシュフロー
1,254百万円(前期比16百万円減少)
・税金等調整前当期純利益の増加352百万円
・売上高の増加に伴う売上債権、棚卸資産、仕入債務の増加に係る減少423百万円
- ② 投資活動によるキャッシュフロー
△337百万円(前期比1,539百万円増加)
・定期預金の引出しによる増加1,600百万円
- ③ 財務活動によるキャッシュフロー
△1,990百万円(前期比1,579百万円減少)
・自己株式取得による減少1,566百万円

6. 事業環境

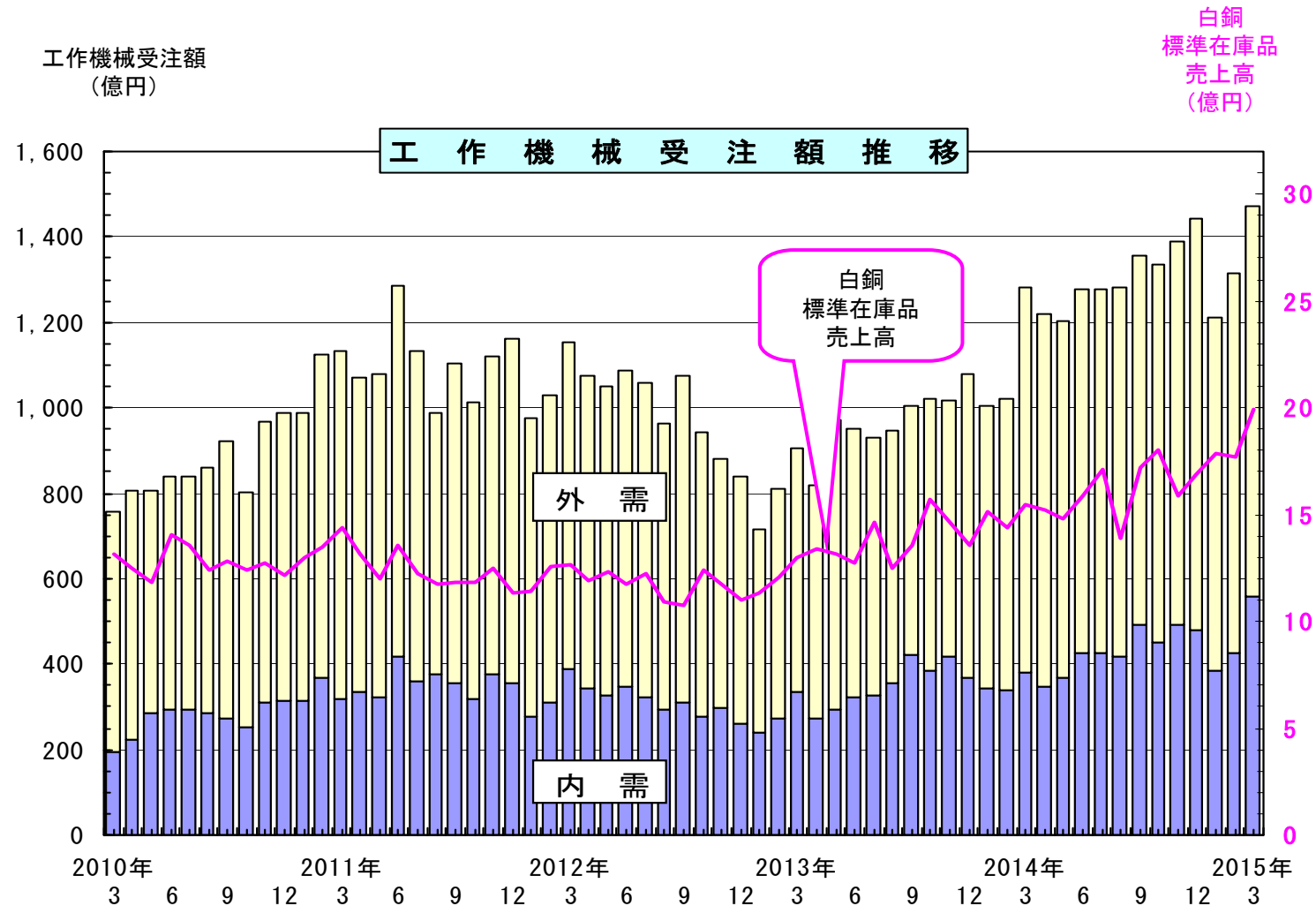
(1) アルミニウム・銅・ステンレスの原材料市況

(単位：千円/トン)



6. 事業環境

(2) 工作機械の受注動向

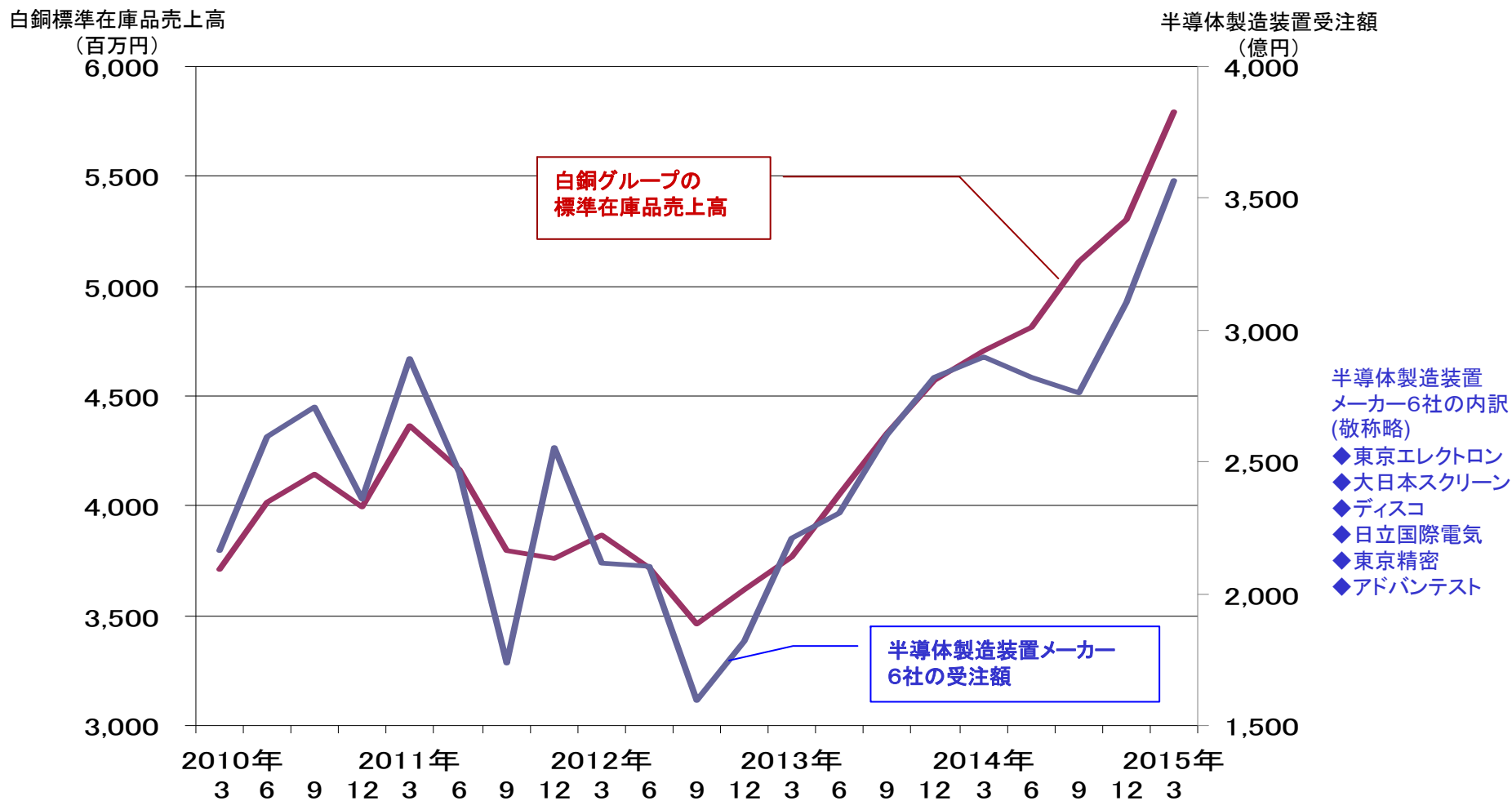


工作機械受注統計出所：日本工作機械販売協会ホームページ (<http://www.nikkohan.or.jp/toukei/>)

6. 事業環境

(3) 半導体製造装置の受注動向

半導体製造装置メーカー6社の受注額と白銅グループの標準在庫品売上高の比較



7. 今後の事業戦略

(1) 業界トップの品質、業界トップの納期、業界トップのサービス、
納得の価格を実現し、競合他社との差別化を図る

① 製造現場のイノベーション

- ◆ ロボットや省力化生産設備の積極投入
- ◆ 製造現場のIT管理の推進
- ◆ 超品質企業(優質性、良質性、高質志向が組織の隅々に浸透している企業)への成長

② お客様センターのレベルアップと白銅ネットサービスの充実

- ◆ 引合いに対する回答時間の短縮
- ◆ お客様センターの対応品質の向上
- ◆ 白銅ネットサービスのさらなる改善

③ 標準在庫品の品揃えの拡大

- ◆ 航空機シリーズ・エコシリーズ・ハイスペックシリーズ等の特徴のある商品の充実
- ◆ 標準在庫品の品目サイズ数の増加

7. 今後の事業戦略

(2) 海外事業の強化

- ◆上海白銅精密材料有限公司の増収増益
- ◆HAKUDO(THAILAND)Co.,Ltd.の早期黒字化
- ◆ベトナム・マレーシア・インドネシアの代理店との関係強化
- ◆台湾・韓国・フィリピン・インドでの代理店の調査と開拓



7. 今後の事業戦略

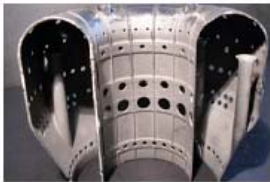
(3) 3Dプリンターでの金属製品の受託製造 (2015年1月販売開始)

- ◆お客様の材料調達や金型製作の時間を大幅短縮
- ◆最終製品をダイレクトに造形可能
- ◆マシニングセンタでは困難な
複雑な形状の一体構造化の実現
- ◆究極の多品種・少量生産の提供



3D Systems社製 3Dプリンター「ProX300」
最大造形サイズ 250^{mm} × 250^{mm} × 300^{mm}

- 取り扱い金属の種類
- ①マルエージング鋼
 - ②ステンレス鋼(予定)



8. 2016年3月期【連結】業績予想

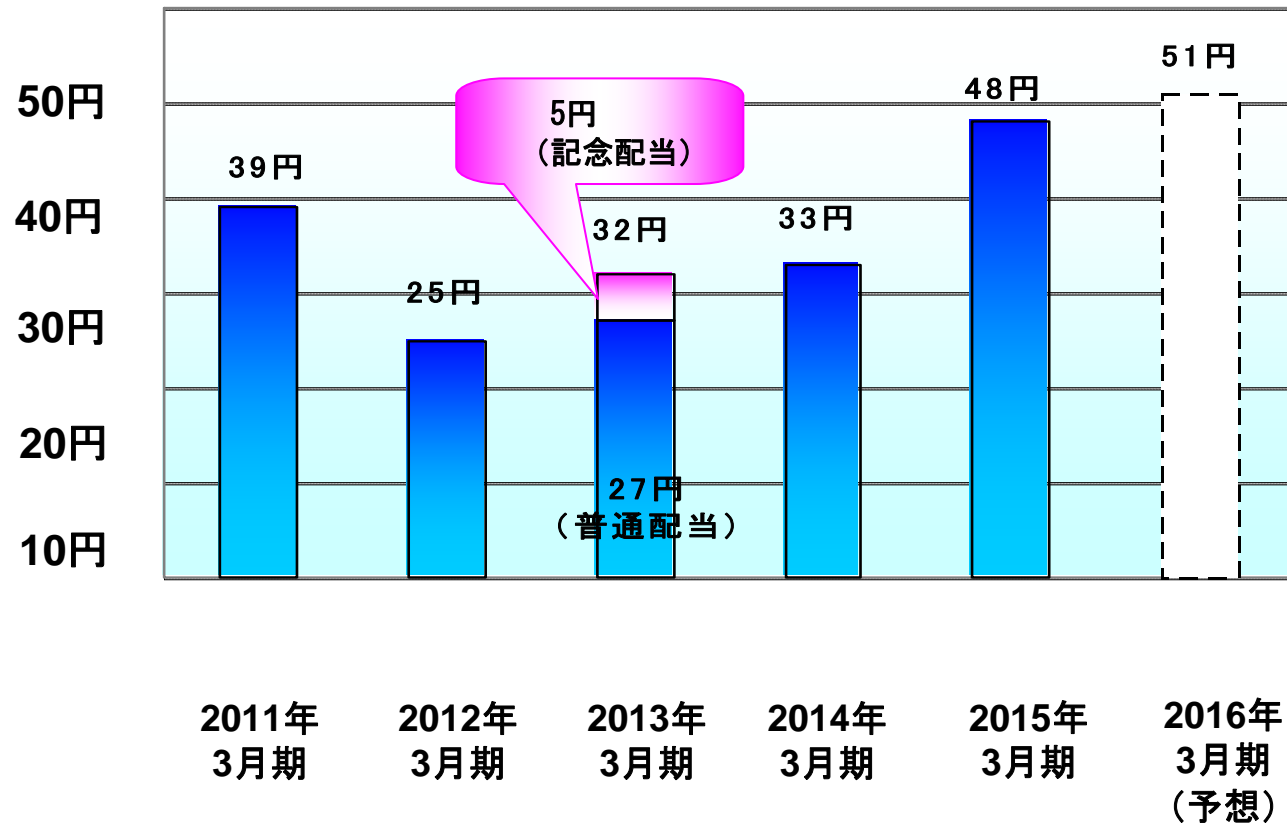
(単位：百万円)

	2015年3月期 (実績)	2016年3月期 (予想)※	前年同期比 増減	増減率
売上高	29,923	31,800	1,877	6.3%
営業利益	2,038	2,100	62	3.0%
経常利益	2,072	2,160	88	4.2%
当期純利益	1,350	1,440	90	6.6%

※2015年5月13日発表

9. 株主還元

1株当たり配当金の推移



2013年3月期の配当金は、創業80周年記念として5円の記念配当を実施致しました。